

# 「生命」の大切さを学ぶ

## 教育プログラム



「赤ちゃんが先生」(山辺町・山辺町立相模小学校での活動)より

### ～「生命」の大切さを学ぶ教育プログラムについて～

本県では、第5次山形県教育振興計画の後期プラン(平成23～27年度)において、「変化する時代を主体的に生きぬく力をはぐくむ『いのちの教育』」をテーマに掲げ、重点施策に「生命」の大切さを学ぶ教育プログラムの推進を位置付けています。このプログラムは、幼稚園や保育所における、生命尊重にかかわる教育・保育活動を、小学校・中学校・高等学校を通して継続し、発展させていくための発想の源となるものです。これまで各学校で行われてきた実践において、幼少期から青年期までの発達・成長を見通しながら、各教科・領域の内容をつなぎ、**連携・協働、系統性・継続性**をキーワードとして、「いのちの教育」の輪をさらに広げていきたいと思ひます。

各地域および学校等で行われている先進的・意欲的な取組を掲載いたしますので、これからの実践を進める上での参考としていただければ幸いです。

また、関連する取組などの詳しい資料については、裏表紙にリンク先を掲載していますので、併せて参考にしていきたいと思ひます。